

平成30年6月三木市教育委員会（定例会）会議録

1 開催日程

- (1) 開 会 平成30年6月20日（水）午後3時00分
- (2) 閉 会 平成30年6月20日（水）午後4時30分

2 場 所 三木市役所 5階 大会議室

3 議事日程

- 第1 会議録署名委員の指名について
- 第2 会議録の承認について
- 第3 会議の非公開の決定について
- 第4 協議事項1 平成31年度使用教科用図書（中学校特別の教科
道徳）採択に係る三木市教育委員会の意見につい
て（学校教育課）
- 第5 報告事項 各課の所管事項について
- 第6 次回定例会の開催日程について
- 第7 その他

4 出席者

教 育 長	西 本 則 彦
委 員	井 口 徹
委 員	石 井 ひろ美
委 員	浦 崎 秀 一
委 員	大 北 由 美

5 欠席者 なし

6 事務局出席者

教 育 総 務 部 長	石 田 英 之
教 育 振 興 部 長	奥 村 浩 哉
教 育 振 興 部 次 長	岩 崎 恵
教 育 総 務 課 長	五 百 蔵 一 也
教 育 施 設 課 長	長 池 陽 作

文化・スポーツ課長	森	本	雅	彦
学校教育課長	生	田	淳	仁
教育センター所長	大	東		豊
教育・保育課長	正	心		均
生涯学習課長	近	藤		豊
図書館長	伊	藤	真	紀
教育総務課係長	能	出	真	一
教育総務課主任	橋	本	祥	子

7 傍聴者 なし

開 会

教育長が、平成30年6月三木市教育委員会定例会の開会を宣言した。

日程第1 会議録署名委員の指名について

教育長が、三木市教育委員会会議規則第28条の規定により、本日の会議の会議録署名委員に、井口委員と大北委員を指名した。

日程第2 会議録の承認について

教育長が、平成30年5月定例会（16日開催）の会議録について委員に諮ったところ、井口委員から一部内容について修正を求める発言があった。教育長が、このことについて委員に諮り、全員一致で承認された。

日程第3 会議の非公開の決定について

教育長が、議事の進行について委員に諮り、協議事項1の教科書採択は、外部からのあらゆる働きかけに左右されることなく、公正かつ適正に行わなければならないため、三木市教育委員会会議規則第5条第1項ただし書の規定により、非公開で審議することについて委員に諮り、同意された。

日程第5 各課の所管事項について

(1) 教育施設課報告事項

○長池教育施設課長が次のように報告した。

学校施設整備工事等の進捗状況（6月13日現在）について、別所小学校プール水槽防水シート改修工事は、完了した。別所認定こども園の園舎増築工事は、完了し、6月から既に試用を開始している。リース期間は、平成30年6月から平成35年3月までの58か月間である。学校園施設長寿命化計画策定業務委託は、小中特別支援学校及び別所認定こども園の長寿命化計画を策定するもので、工期は平成30年6月1日から平成31年3月29日までである。現在、業者へ施設台帳や定期点検の報告書を送付し、整理を行っている。今後は、老朽化状況調査を行う予定である。上の丸保育所耐震補強工事の工期は、平成30年6月15日から平成30年10月31日までである。保護者に対して説明会を開催し、7月上旬から工事に着工する準備を進めている。

(2) 文化・スポーツ課報告事項

○森本文化・スポーツ課長が次のように報告した。

実施した事業として、三木市の花「さつき展」を6月2日から3日にかけて道の駅みき及び山田錦の館で開催し、参加者は、1,105名であった。少年スポーツ大会を6月10日に総合防災公園陸上競技場で開催し、参加者は250名であった。みき歴史資料館では、歴史ウォークを5月20日に開催し、国指定史跡小林八幡神社付城跡コースを巡った。体験教室「勾玉を作ろう」を5月26日に開催し、参加者は7名であった。歴史講座「三木の町方と地方」を6月10日に開催し、参加者は43名であった。堀光美術館では、企画展「三木市美術協会 写真・工芸部会展」を5月20日から6月3日にかけて開催し、来館者は384名であった。

今後の予定事業として、三木市吹奏楽祭を7月22日に三木市文化会館大ホールで開催する。東・北播磨地区スポーツ推進委員研修事業兼生涯スポーツ指導者講習会を6月24日に開催する。みき歴史資料館では、企画展「筒井俊雄コレクション」を7月14日から8月26日にかけて開催する。体験教室「染形紙を彫る」を7月21日に、「染形紙で染める」を7月28日に開催する。また、バスツアーを7月22日に開催し、秀吉本陣、愛宕山古墳及び正法寺古墳公園を巡る。堀

光美術館では、企画展「創作万華鏡フェスティバルⅢ」を7月14日から8月19日にかけて開催する。

(浦崎委員) 少年スポーツ大会では、顕著な記録が出たか。

(森本文化・スポーツ課長) 女子の部で大会記録が出た競技がある。

(浦崎委員) 喜ばしい事である。資料があればいただきたい。素晴らしい記録が出た際に、学校では、児童生徒に対して、掲示等で周知を行っているのか。

(大北委員) 事務局から記録の一覧が各学校に配布される。学校では、それを基に、校内新聞を作成し、児童へ配布、掲示、HPへの掲載等を行っている。

(石井委員) みき歴史資料館の平成28年5月5日開館以来の来館者数について問う。

(森本文化・スポーツ課長) 平成28年度は15,372人、平成29年度は13,970人であった。傾向として、イベント時は来館者が多く、平日は少なくなっている。

(西本教育長) イベントの開催時には、堀光美術館への人の流れもでき、また逆も然りで相乗効果がある。

(石井委員) イベントによって参加人数に差が見られる。来館者数の増加に繋げるために、市民の方に企画して欲しいイベントについてアンケートをとるなどすべきではないか。

(森本文化・スポーツ課長) 講演会やイベント後には、アンケートを実施しているが、現時点では市民の方からそういった要望はお聞きしていない。イベントは、講師の人数によって、対応可能な定員の枠を設定している。

(井口委員) バスツアーでは愛宕山古墳を巡ることは、児童生徒にとって郷土資料となり、いい事であると感じる。古墳について、市として、もっとアピールすべきである。

(3) 学校教育課報告事項

○生田学校教育課長が次のように報告した。

第3回定例校園長会を6月7日に開催した。中学校修学旅行、小学校自然学校及び小学校運動会を各日程のとおり実施している。

今後の予定として、第2回同和教育伝承講座を6月21日に開催する。第4回定例校園長会を7月5日に開催する。管理職市教委選考試験を7月8日に実施する。自然学校を引き続き、記載の日程のとおり実施する。教育委員会計画指導訪問を各日程のとおり実施する。中学校総合体育大会を6月29日、30日に開催する。

(井口委員) 中学校の修学旅行は、東京に行っているのか。また、問題なく実施できたか。

(生田学校教育課長) 旅行先は東京が多いが、中には沖縄に行った学校がある。特に大きな問題はなく、各学校とも適正に実施したと報告を受けている。

(井口委員) 東京オリンピックが開催される年には東京に行かないのか。

(生田学校教育課長) 現時点では、具体的に決まっていない。

(4) 教育センター報告事項

○大東教育センター所長が次のように報告した。

教育センターの事業として、専門研修講座を4回開催した。5月分の教育相談では、不登校に関する事、教育問題として、支援が必要な子どもの進路に関する事、教育活動として、指導主事が学校に出向き、研修、指導、助言を行った件数を記載している。青少年悩みの相談及び発達教育相談は、記載のとおりである。適応教室は5月末で5名在籍している。今後の予定として、適応教室体験活動としてそうめん流しを7月6日に実施する。

青少年センターの事業として、ネット見守り隊報告会において問題

事案はなかった。青少年補導委員会第2回役員会を5月24日に、総会及び新任青少年補導委員会研修会を5月26日に開催した。第1回学校・警察・事業者等連絡会を6月19日に開催し、参加者は38名であった。今後の予定として、青少年補導委員会第1回管外研修会を7月4日に開催する。青少年補導委員会第3回役員会及び深夜補導を7月6日に実施する。第1回ママさんパトロール・青少年健全育成啓発活動を7月7日に実施する。北播磨補導委員統一活動を7月14日、21日に実施する。

(石井委員) 専門研修講座の校務支援システム(道徳科関係)は、どのような研修か。

(大東教育センター所長) 今年度から、小学校において道徳の成績をつけることとなったため、教員を対象に、システムの操作方法及び入力方法を研修したものである。

(奥村教育振興部長) 成績は、各学校において、現在コンピュータに入力したものを出力している。「特別の教科 道徳」の評価が加わったことで、新たに枠を設定する必要性が生じたため、それに対応するための研修である。

(浦崎委員) 適応教室事業で、デイキャンプと調理実習を実施しているが、ともに1名欠席している。これは同一人か。また、全員が参加できるように取り組んでいるのか。

(大東教育センター所長) 同一人が、決まって欠席するということはない。在籍者全員に声をかけているが、家庭の事情等により、全員参加とならない場合もある。

(5) 教育・保育課報告事項

○正心教育・保育課長が次のように報告した。

「幼小の円滑な接続推進事業に係る実践研究」を三樹幼稚園及び三樹小学校で5月23日に実施した。第3回三木市保育協会理事会を6月7日に開催した。保育フェスティバルin三木を6月17日に教育センターで開催し、参加者は42名であった。保育者交流研修会を6月

19日に神和認定こども園で開催し、参加者は18名であった。

今後の予定として、保育者交流研修会を6月27日に開催する。キャリアアップ研修を記載の日程のとおり3回開催する。第4回保育協会理事会を7月5日に開催する。

(大北委員) 認定こども園となって日がまだ浅いが、市内で公立、私立ともに同じ質の教育・保育を受けることが重要である。教育委員会として市内全ての保育教諭を対象に、研修を開催しているが、経験年数や職務に応じて受ける研修は、年間どれほど設定しているのか。

(正心教育・保育課長) 市内のこども園が保育を公開し、講師から指導いただく交流研修会や保育者全体を対象にした合同研修会、人権研修、キャリアアップ研修等を開催している。研修に参加しやすい環境づくりに努めるとともに、園単位で評価も実施しており、教育・保育の質を高める機会を確保している。

(6) 生涯学習課報告事項

○近藤生涯学習課長が次のように報告した。

第1回まなびの郷みずほ活用連絡会を、6月6日に開催した。三同教地推協部会を6月7日に開催した。兵庫県PTA協議会定例会総会が、6月16日に開催された。今後の予定として、6月公民館長会議を6月21日に開催し、住民学習会等について協議する。

公民館では、地区人権教育推進協議会活動として、地推協総会行事及び住民学習に向けた指導者・リーダー研修会を開催する。また、コミュニティ形成事業として、納涼大会に向けた盆踊り練習会や納涼大会を開催する。

(7) 図書館報告事項

○伊藤図書館長が次のように報告した。

蔵書点検を5月末から中央図書館から順次、全図書館で実施しており、本日で終了となる。青山図書館では、あおとフェス（青山図書館開館8周年事業）を開催し、6月16日のリサイクル資料の無料配布の参加者は約140名であった。6月17日は、図書の貸出2倍Day、6月23日は雑誌付録の抽選会を行う。

今後の予定として、「おっちゃんの絵本読み聞かせ会」を6月23

日に吉川図書館で開催する。平成30年度第1回図書館協議会を6月25日に中央図書館で開催する。「たなばたのおはなし会」を7月1日に吉川図書館で開催する。中央図書館開館3周年事業として、「中央図書館まつり」を7月7日、8日に開催し、リサイクル資料の無償配布、貸出2倍、おはなしリレー、朗読会及び絵本のお医者さん、修理作業見学・展示を行う。また、夏休み中の児童生徒への支援事業として、「自由研究ヒントカード」コーナーを全館に設置するとともに、「図書館だより夏休み特別号」を配布する。

(大北委員) 平成30年度第1回図書館運営協議会の開催目的、構成員及び協議内容について説明願う。

(伊藤図書館長) 図書館運営協議会は、年に2回開催し、図書館運営の方針や事業について協議いただいている。委員は、7名で、小中学校の図書担当教諭各1名、関西国際大学教授1名、公募委員4名となっている。協議内容は、平成29年度図書館利用実績として、中央図書館が498,350冊、青山図書館が247,097冊、吉川図書館が181,339冊、自由が丘公民館図書コーナーが14,418冊で、合計941,204冊であったことを報告する。また、長期未返却資料の最終整備について、4月から長期延滞者には利用制限をしているが、延滞資料の最終整備について協議する。

(西本教育長) 4月から、図書利用カードに有効期限を設け、更新制としている。長期延滞者について、利用制限をかけることで、公平に利用いただくとともに、督促の経費等を削減できる効果がある。約3年かけて全体の更新をしていく。

(大北委員) 協議会は、様々な分野で開催されており、昨年度の実績と今年度計画している事業の報告のみで終わることが多々見受けられる。図書館協議会では、読書活動が更に活性化する建設的な話し合いの場になって欲しい。

(西本教育長) 教育委員会では、他に美術館、歴史資料館において協議会があり、委員から次年度の展示計画について、市民のニーズ等を考慮した上での、より専門的な意見を提案いただいている。委員ご

指摘のように、定期的な協議会で終わらないよう、各所管で検討しつつ、運営していく。

(井口委員) 「自由研究ヒントカード」コーナーの設置は毎年しているのか。

(伊藤図書館長) 中央図書館の開館以降、毎年設置している。

(井口委員) 中学生を対象としていないのはなぜか。

(伊藤図書館長) 中学生に対して、調べ方等についての支援はするが、自主的に研究課題を見つけることが重要であるとする。

(井口委員) いい事業であり、継続してもらいたい。

(西本教育長) 「図書館だより夏休み特別号」について、説明願う。

(伊藤図書館長) 夏休み期間中の図書館利用を促すため、課題図書や小中学生向けの本、新着CD及びイベントについて紹介している。

(石井委員) 夏休み期間中は、自由研究に関する本や課題図書の貸出を希望する児童生徒が多く見込まれるが、図書の貸出期間を短縮するなどの対応はするのか。また、予約することは可能か。

(伊藤図書館長) 課題図書は、貸出期間を通常2週間のところを、1週間に短縮しており、複数冊購入している。図書を予約することは可能であり、6月1日から受付を開始している。

日程第8 次回定例会の開催日程について

教育長が、次回の教育委員会定例会の開催予定日程について諮り、平成30年7月27日、午後3時から開催することを決定した。

(非公開)

日程第4 協議事項1 平成31年度使用教科用図書（中学校特別の教科
道徳）採択に係る三木市教育委員会の意見につい
て（学校教育課）

協議事項1は、三木市教育委員会会議規則第5条第1項ただし書の規
定により、非公開として審議したため、同規則第31条の規定により、
内容については記載しない。

閉 会

教育長が、平成30年6月三木市教育委員会定例会の閉会を宣言した。